

令和3年度 つくばみらい市立小張小学校 グランドデザイン

本県の教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力し合う心を育てる

つくばみらい市 目指す児童生徒像

- 学びの連続性の中で、自ら進んで学習に取り組む児童生徒
- 心豊かに個性を發揮できる児童生徒

校訓 本校教育目標

明るく 仲よく 丈夫に
自ら考え 思いやりをもって ねばり強く
活動できる子どもを育てる



笑顔

伊奈中学校区目指す児童生徒像

- 進んで学習し、基礎基本を身に付け活用能力を高める児童生徒
- 自他を大切にし、心豊かに生活できる児童生徒
- 心身を鍛え、夢や目標に向かって努力する児童生徒

各種訪問指導

校内研究テーマ

豊かな表現力を育成する指導の在り方
～国語科・算数科における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて～

めざす学校像

- いきいきと活動し、笑顔と感動に満ちた学校
- 意欲に満ちたやりがいのある学校
- 信頼と協力で結ばれた学校
- 知性と感性のみがかれる学校

めざす学校像

家庭・地域の願い

- 学校が好きな子
- 心の優しい子
- 最後までがんばる子
- 勉強のできる子
- 友達をいっぱい作る子
- 親や家族を大切にする子

めざす児童像

めざす児童像

- 自分の考えをもつ子：学力の向上
- 思いやりのある子：豊かな情操
- ねばり強い子：心身の健康

めざす教師像

めざす教師像

- 子どもとともに語り、ともに行動し、ともに学ぶ教師
- 明るさと和をもち、協力する教師
- みがき合い、高め合う教師

働き方改革

- ワーク・ライフ・バランスの実現
- 優先順位を明確にした業務の効率化
- 持続可能な教育の実現

感動



組織目標

一人も取り残さない授業づくりに努め、児童の表現力を伸ばす

学校評価

- 子どもの願い
- 保護者の願い
- 地域の願い

互いに学び合う集団づくり

【確かな学力】

○校内研修の充実

- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 「小張小学学習スタンダード」の確立
- 「家庭学習パワーアップ週間」の実施
- 語彙指導（名文暗唱・辞書引き等）の充実
- ICT機器・教材の積極的な活用

○一人一人の対話的な学びを引き出す多様な指導方法の工夫・改善

- 内容の明確化（活動の見える化）
- 学習形態の工夫（顔の見える化）
- 教材の有効活用（考えの見える化）
- 自分の考えを表現する場の設定
- ねらいを明確にした学習活動の実践
- 各教科における学習の振り返りの時間の設定
- 多面的な評価の工夫・改善
- 質の高い学びを促す学習環境づくり

【数値目標】

- 家庭学習の習慣化（内容の工夫）90%以上
- 「授業で『自分の考えを発表している』と回答した児童の割合90%以上



積極的な人間関係づくり

【豊かな心】

○道徳の時間を要とした心の教育の充実

- 自己を見つめる時間を大切に「考え、議論する道徳」授業の実施

○互いのよさを認め合う心の居場所になる学級及び学校づくりによる、いじめ不登校の未然防止

- 児童の主体的な活動を大切に縦割り班活動の実施
- 「学級力向上プロジェクト」の推進

○体験活動を通じた豊かな心の育成

- 地域の高齢の方々との交流活動
- 勤労の喜びや生命の大切さを体得させる活動（米づくり・サツマイモ栽培等）
- 伝統文化に親しむ活動（小張松下流綱火保存会の方々との連携）

【数値目標】

- 元気な挨拶ができる 95%以上
- 好ましい人間関係づくりに係る実態調査において、肯定的な評価の割合全項目95%以上



丈夫な体づくり

【健やかな体】

○食に関する指導の充実

- 養護教諭や栄養教諭等とのTTによる食育
- 食の指導の授業の工夫・改善
- 望ましい食習慣や食の自己管理能力を育む給食の時間指導の工夫・改善

○体力づくりを目指した体育の授業の充実

- 運動、スポーツの習慣化を図る体育的行事や業間運動・ロング昼休みの実施
- 「体力パワーアップ週間」の実施

○保健・安全教育の徹底

- 交通安全教室、防災訓練（水害・火災地震・不審者対応）の実施
- 薬物乱用防止教室、性に関する指導
- 感染症に対する正しい理解と実践
- がんに対する正しい理解と実践

【数値目標】

- 養護教諭や栄養教諭等とのTT授業各学級年1回以上
- 体力テストA+Bの割合80%以上



夢・意欲づくり

【自立と社会参加】

○情報教育の充実

- 情報モラルの指導
- 道具としてのICT機器の活用

○キャリア教育の充実

- 伊奈中学校区キャリア教育システムに基づく教育活動の実践
- 外部講師の積極的な活用

○特別支援教育の充実

- 個に応じた指導・支援体制の充実
- 定期的な特別支援委員会の実施

【数値目標】

- キャリアパスポートの活用→各学年、年5回以上
- 外部講師の活用→各学年、年2回以上



連携・絆づくり

【家庭地域との信頼関係】

○ふるさとづくり教育の充実

- 国指定重要無形民俗文化財「綱火」の研究と伝承（子供綱火研究会）
- 偉人伝教育の充実
- 学年親子活動の実施

○地域の人的・物的資源を活用した多様な学習活動の実施

- 青少年育成会・地域と連携した小張秋祭りの開催
- 地域農家の指導・支援による米づくりサツマイモ栽培

○各種たよりやHP、メール配信による積極的な情報発信と学校評議員等による学校関係者評価の有効活用

- 小中一貫教育の充実・就学前教育の推進
- 伊奈中区での「いなほ研修会」の推進
- 保幼小連携活動の推進

【数値目標】

- 保護者アンケートで、「学校のようすが伝わっている」肯定的評価95%以上
- 伊奈中学校との一貫教育の取組の実施

